



心のチャンピオン

重点目標「思いをもち 挑戦しよう」

小笠東小学校

学校だより 2 学期開始号
令和 7 年 8 月 27 日



←東小ニュースも
見てください

「より良い自分らしさ より良い学級・学年らしさ」 を実感する 2 学期

「思いをもち 挑戦する夏休み」をテーマに取り組んだ 33 日間の夏休みが終わり、学校に元気な子供たちの声もどってきました。子供たちの充実した夏休みを支えていただいた保護者や地域の皆様に感謝申し上げます。

今年の夏はとても暑い日が続き、体調管理が大変だったと思います。気象庁の予報によると、この先 10 月にかけても全国的に気温は平年より高く推移し、残暑の厳しい日が多くなりそうです。夏の疲れが溜まってきている時期に、厳しい暑さが続きますので、引き続き子供たちの体調管理をお願いします。

本日から、80 日間の 2 学期がスタートします。子供たち一人ひとりが、「より良い自分らしさ より良い学級・学年らしさ」を実感する 2 学期になるように、全職員で支援していきます。

《始業式で子供たちに伝えたこと（一部割愛）》

思いをもち 挑戦する2学期のスタート

自分らしさ、学級・学年らしさを生かして挑戦しよう。

友達の挑戦を応援しよう。

9月も暑い日が続きます。熱中症に気を付けましょう。

気温(参考)	暑さ指数(WBGT)	熱中症予防運動指針
35℃以上	31℃以上	運動は原則中止 特別の場合以外は運動を中止する。 特に子どもの場合には中止すべき。
31～35℃	28～31℃	最悪警戒(激しい運動は中止) 熱中症の危険性が高いので、激しい運動や持久走など体温が上昇しやすい運動は避ける。 10～20分おきに休憩をとり水分・塩分の補給を行う。 暑さに弱い人は運動を軽減または中止。
28～31℃	25～28℃	警戒(積極的に休憩) 熱中症の危険が増すので、積極的に休憩をとり適宜、水分・塩分を補給する。 激しい運動では、30分おきくらいに休憩をとる。
24～28℃	21～25℃	注意(積極的に水分補給) 熱中症による死亡事故が発生する可能性がある。 熱中症の兆候に注意するとともに、運動の合間に積極的に水分・塩分を補給する。
24℃未満	21℃未満	ほぼ安全(適宜水分補給) 通常は熱中症の危険は小さいが、適宜水分・塩分の補給は必要である。 市民マラソンなどではこの条件でも熱中症が発生するので注意。

- ・生活リズムを整えよう。
- ・マスク着用は個人判断ですが、登下校中、外活動中、運動中はマスクを外す。
- ・登下校中、外活動中は帽子着用。
- ・水分補給をこまめに。
- ・教室では、換気をしながらエアコンを使用。
- ・体調が悪い時は、周りの人に声をかける。
- ・周りの人は、友達の体調を気にかける。など

2学期 8月27日から12月23日 80日間

「より良い自分らしさ より良い学級・学年らしさを生かして授業に挑戦

みんなで目指す授業に向かって取り組んで、楽しい学級・学年・学校にしてください。

○授業が楽しい(できることが増えたら、絶対に楽しい)

- ・できた。わかった。もっとやりたい。

※そのためには、どんなことが大切かな?・わからないを、あきらめない。あたりまえのことが、あたりまえにできる(授業の準備はしっかり・忘れもの、話す・聞く・考えに挑戦・友達のじゃまをしない など…先生、友達に伝えます。)

- ・あなたの学び・意見で、学級・友達の学びが深まる。

- ・1回でできなくても、何回も挑戦してできるようになる。

「より良い自分らしさ より良い学級・学年らしさを生かして活動に挑戦

みんなのことを考え、自分の思いに向かって、楽しい学級・学年・学校にしてください。

○みんなでも何かが楽しい(あなたの行動で、みんなを楽しくさせたら、すごく幸せ=やってよかった)

- ・今年の委員会は、今までとは違うぞ!!(1学期…夏祭り・図書プレゼント・給食放送・明るいあいさつ・整頓された靴箱・みんなの健康を守る など)
- ・2学期のめあては、みんなのことを考えてたてよう。

※○○の学級・学年・学校にするために、○○に挑戦する。など

80日間の中で 「やってよかった」を実感

あなたの良さで、あなたの挑戦で楽しい学級・学年・学校にしてください。

○行事・活動に思いをもち 挑戦しよう

- ・自然教室…12月9日、10日
- ・修学旅行…11月27日、28日
- ・代表委員会、委員会活動、クラブ活動、係活動、ペア活動など
- 2学期以降の生活科・総合的な学習の時間(仮テーマ)
- ・1年生…秋まつり
- ・2年生…おもちゃづくり・町たんけん
- ・3年生…お茶フェスティバル
- ・4年生…福祉について学ぼう
- ・5年生…お米と地域とのかわり
- ・6年生…菊川市を暮らしやすい町に!(明るいあいさつで街を元気に
- ・高齢者が元気に活躍できる町に いじめをなくして気持ち良い町は 県内外に町のよさ 夢R)

80日間の中で 東小小学校でよかったと実感

あなたの良さで、挑戦で楽しい学級・学年・学校にしてください。

○生活(仲間と)…気持ちは見えません。態度と行動で!

や

・優しい

- …困っている友達に声をかけ、頑張っている友達を応援する など

- ・友達、学級、学校が大好き
- …どんなことにとりくらだらいいかな…私は…。

《日本の子供たちの表れから考える》

○自己肯定感

国立青少年教育振興機構が日本、韓国、中国、米国の高校生を対象に行った意識調査では、「私は価値のある人間である」という質問に「YES」と答えた日本の高校生は44.9%にとどまりました。これに対し、韓国は83.7%、中国は80.2%、米国は83.7%と、日本は突出して低い結果となっています。

○主体性

内閣府が実施した「我が国と諸外国の若者の意識に関する調査」では、日本は諸外国に比べて子ども・若者の主体性が低いことが指摘されています。この調査結果は、第一生命経済研究所のレポートでも引用されており、日本の教育における主体性を育む対策の必要性が述べられています。

マズローはアメリカの心理学者で、人間の欲求階層を主張した学者です。右の図がマズローの欲求階層です。低次の欲求が満たされるごとに、もう1つ上の欲求をもつようになるという説を唱えました。

今年の東小の重点目標は、「思いをもち 挑戦しよう」です。私たちは、『自分から 自分たちで』主体的に取り組む子になって欲しいと願っています。「できるようになりたいな。」「よし、やってみよう。」「がんばるぞ。」

これらは自己実現の欲求（思い）が大切です。このような意欲（思い）をもつ子になるためには、下の欲求が満たされなくてはなりません。

「空腹ではない。」「睡眠がとれている。」＝生理的欲求が満たされている。

「いじめや虐待を受けていない。」＝安全の欲求が満たされている。

「自分は大切にされている。」「大切にしてくれる人がいる。」＝所属・愛情の欲求が満たされている。

これらの基本的な欲求が満たされていることが大切です。これらの基本的な欲求の充足は、学校だけではできません。皆様の御協力が不可欠です。家庭・地域・学校で「すごいね。」「がんばったね。」と認め励まし、褒めることで承認の欲求が満たされ、新しいことへ挑戦する自己実現の欲求（思い）が湧き上がってきます。

自己実現の意欲（思い）をもてば、子供たちは、ぐんぐん『自己肯定感・主体性』を伸ばしていくことでしょう。2学期も、子供たちの健やかな成長に向けて、御協力をお願いします。

子供たちの頑張り、挑戦する姿を、「東小ニュース」で掲載していきます。親子で東小ニュースを見てください。写真を見ながら、お子さんの頑張り、挑戦を認め、励ましてください。

多くの写真を掲載する関係で、東小ニュースは、約1週間で削除していきます。

◎マズローの欲求の階層



お知らせ

昨年度途中から、子育てのためお休みをしていた落合悠生教諭が、8月1日から復帰しました。

2学期以降、星組の授業を行っていきます。